

第2回

こんにちは！内視鏡内科です！

もりかわ内科クリニック

胃腸・消化器・内視鏡内科

健康 

**こんにちは
内視鏡内科です**

**Q&A
第2回**



もりかわ内科クリニック
森川 民也 先生
福山市東手城町1-3-11
東手城ヘルスケアモール内
☎ (084) 983-0088

Q 最近、胃カメラの検査が楽にできると聞いたのですが、以前の病院でしんどい思いで胃カメラ検査をしたせいで、胃の調子が悪くなることも、その事がトラウマになって、病院から遠のいてしまっています。どんな方法があるんですか。

A 胃カメラの検査がイヤで病院に行かない方が多いという話はよく伺います。病気が早期に発見・対応をすれば、短期間で完治するケースが殆どですが、進んだ状態で見つかるとうりにくかったり、手術を要したりします。

咽喉反射がほとんどない
確かに内視鏡を口から入れると、舌の付け根を刺激して「オエッ」となり、苦しい思いをされますし、医師もストレスを感じながらの検査になります。そこで最近では、鼻から胃の中の内視鏡を挿入する経鼻内視鏡検査が行われるようになってきました。鼻から内視鏡を入れると、舌の付け根を避

▶

けて通るので、咽喉反射が起りにくく「O.K.」。

鎮静剤(眠くなる注射)が不要
□からの検査の場合、苦痛を和らげるために鎮静剤を使用することがありますが、鼻からの場合は苦痛が少ないので、鎮静剤を使用する必要がなく、車やバイクなどで来ていただくことができます。また検査中、説明を受けながら検査画面を見たり、会話をしたり可能です。

当院でも、開業当初から経鼻内視鏡による鼻からの胃カメラ検査を導入しております。ちょっとした症状から、また症状はないけど気になる事のある方も、苦痛の少ない鼻からの胃カメラ検査をお気軽に利用ください。

なお、鼻の病気がある方や通り道が狭い方などは、検査が行えない場合もございます。

皆様からの質問に、先生が解答します

質問を明記して「プレスシード」内視鏡内科Q&A係まで、氏名・住所・年齢をお書き添えの上、ハガキ、ファックス、Eメールにてご質問下さい。(〒772-0000 四
福山市御幸町中津原一七七二―1、
FAX 九五五-八八六、Eメール hensyuu-
bu@press-seed.net)※FAX

平成 21 年 8 月 21 日(金)発行 『地域情報誌プレスシード』より抜粋。

発行所：株式会社プレスシード(福山市御幸町)